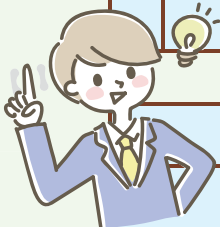




	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変参考になる。一方で、学校の集団指導という特性上、全てをそのまま現場で実践する難しさも感じている。</li> <li>・参考にはなった。助言や説明をして頂いているというより、それぞれの施設での姿を共有という認識</li> </ul>	<p>ありがとうございます。</p> <p>今後も参考として活用いただける具体的な支援および情報共有に努めてまいります。</p> <p>また、集団指導の特性を踏まえ、現場で実践可能な内容の提案や、家庭および事業所での支援にもつなげてまいります。</p>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な視点からのご支援は、本校における支援の質の向上にも繋がりが強い</li> </ul>	<p>ありがとうございます。</p> <p>今後も専門的な視点に基づいた支援の提供に努めるとともに、職員の知識および技術の向上を図り、支援の質の向上に努めてまいります。</p>
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園では困り事は無く過ごせている</li> </ul>	<p>今後も集団の中では見えにくい視点や気づきを大切にされた情報共有をおこない、適時適切な対応に努めてまいります。</p>
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	2	1		<p>課題や困りごとの軽減につながるよう、児童の状況を的確に捉え、実情に応じた支援や助言の提供に努めてまいります。</p>
5	事業所からの支援に満足していますか。	4	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業を有効な物にするには、訪問決定前に訪問先と目的や方法・回数等十分な打ち合わせが必要だと考えます。(実践の必要性についても)</li> </ul>	<p>事前の打ち合わせについて、目的や方法、回数等を含めてより丁寧におこなう体制づくりに努めてまいります。</p> <p>訪問先との十分な共有のもと、有益な支援となるよう努めてまいります。</p>



その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に必要な支援内容（授業内容・教材）を一緒に考え、直接支援していただけてありがたいです。</li> <li>・本来であれば支援に関する情報共有をや連携を密に行うべきところ、十分な時間を確保しての対面での連携や電話でのやり取りが難しい状況が続いており、ご心配をおかけしております。より確実な情報共有と連携を図るため、今後は主に文書でのやりとりを中心とさせていただけたらと思っております。また、日程につきましても、児童の時間割調整が他の授業や行事との兼ね合いで大変難しい場合があり、ご希望に添えない場合もありますので、宜しくお願い致します。</li> <li>・機嫌よく活動できている状況を訪問によってあえて緊張感を高めてしまう事に疑問を感じた。報告書にあった様子は園では見られない。日々の生活の流れの中での姿から今の所その必要性は感じていない。訪問後、担任が面談のため保育を抜けなければならない事が負担になった。</li> <li>・幼稚園での集団の中での姿を見てもらうことで、さまざまな場面での幼児の姿を知ってもらうことができ、また、支援事業所での姿を共有できることが有り難いです。具体的な関わり方や声かけ・環境構成などの助言や情報共有も気づきや学びになります。ただ、さまざまな子ども達のいるクラス集団の中では、人員体制的にもすべて実践できるかという点も難しくもあります。そうした実情を踏まえていただきながら、今後も幼児のよりよい育ちのため情報共有や支援体制を整えていけたらと思います。</li> <li>・上記アンケートについてですが、学校の依頼による訪問支援ではなく、保護者のニーズによって訪問されているという性質上質問に答えにくいと感じます。学校は助言や指導等の支援を求めているわけではなく、あくまで見学にこられて情報共有するという捉えで訪問を受け入れています。本児を支える機関が情報共有するという目的と保護者からはうかがっているため、今回のアンケート項目について一部回答ができないところもあります。ご了承ください。</li> <li>・訪問方法やアドバイス等をいただき、ご家庭との対応を一貫することができるためとても助かっています。いつもありがとうございます。今後ともよろしく申し上げます。</li> </ul>	<p>今後も児童にとって最適な支援内容や教材について、訪問先とともに検討し、助言および支援の充実に努めてまいります。</p> <p>情報共有や連携方法については、訪問先の状況を踏まえ、文書でのやり取りも含めて柔軟に対応し、確実な連携体制の構築に努めてまいります。</p> <p>訪問による影響やご負担についても十分に配慮し、訪問先のご意向を踏まえた支援方法や関わり方の調整をおこない、有益な支援となるよう努めてまいります。</p> <p>集団での実践の難しさについて理解を深め、現場の状況に即した助言や支援の工夫をおこないながら、情報共有の充実に努めてまいります。</p> <p>訪問支援の目的や位置づけについても丁寧に共有をおこない、関係機関としての役割を明確にしながら、相互理解のもと支援に取り組んでまいります。</p> <p>今後も関係機関およびご家庭と連携し、一貫した支援の実現と児童のより良い成長につながる支援に努めてまいります。</p>